

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア
ルネサス エレクトロニクス株式会社
問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>
E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RA*-A0052A/J	Rev.	第1版
題名	GPT：OADF および OBDF ビットの記載の修正		情報分類	技術情報	
適用製品	以下の製品グループ RA6M1, RA6M2, RA6M3, RA6M4, RA6M5, RA6E1, RA6T1, RA6T2, RA4M1, RA4M2, RA4M3, RA4E1, RA4W1, RA2A1, RA2E1, RA2E2, RA2L1	対象ロット等 全ロット	関連資料	以下のユーザズマニュアル：ハードウェア RA6M1 Rev.1.00, RA6M2 Rev.1.10 RA6M3 Rev.1.10, RA6M4 Rev.1.10 RA6M5 Rev.1.10, RA6E1 Rev.1.00 RA6T1 Rev.1.00, RA6T2 Rev.1.10 RA4M1 Rev.1.00, RA4M2 Rev.1.10 RA4M3 Rev.1.20, RA4E1 Rev.1.00 RA4W1 Rev.1.00, RA2A1 Rev.1.00 RA2E1 Rev.1.10, RA2E2 Rev.1.00 RA2L1 Rev.1.10	

OAE および OBE ビットとの機能の混同を避けるために OADF および OBDF ビットの記載を変更します。
青字が変更箇所を示します。

[現在の記載]

ビット	シンボル	機能	R/W
8	OAE	GTIOCnA 端子出力許可 0: 出力を禁止 1: 出力を許可	R/W
10:9	OADF[1:0]	GTIOCnA 端子禁止値設定 0 0: 出力禁止を禁止 0 1: 出力禁止時に GTIOCnA 端子を Hi-Z にする 1 0: 出力禁止時に GTIOCnA 端子を 0 にする 1 1: 出力禁止時に GTIOCnA 端子を 1 にする	R/W
24	OBE	GTIOCnB 端子出力許可 0: 出力を禁止 1: 出力を許可	R/W
26-25	OBDF[1:0]	GTIOCnB 端子禁止値設定 0 0: 出力禁止を禁止 0 1: 出力禁止時に GTIOCnB 端子を Hi-Z にする 1 0: 出力禁止時に GTIOCnB 端子を 0 にする 1 1: 出力禁止時に GTIOCnB 端子を 1 にする	R/W

OAE ビット (GTIOCnA 端子出力許可)

OAE ビットは GTIOCnA 端子出力する/しないを選択します。

GTCCRA レジスタをインプットキャプチャレジスタとして使用する場合 (GTICASR レジスタの少なくともひとつのビットが 1 の状態の場合) は、OAE ビットの設定にかかわらず GTIOCnA 端子出力を行いません。

OADF[1:0]ビット (GTIOCnA 端子禁止値設定)

OADF[1:0]ビットは出力禁止要求発生時の GTIOCnA 端子の出力値を選択します。

OBE ビット (GTIOCnB 端子出力許可)

OBE ビットは GTIOCnB 端子出力する/しないを選択します。

GTCCRB レジスタをインプットキャプチャレジスタとして使用する場合 (GTICBSR レジスタの少なくともひとつのビットが 1 の状態の場合) は、OBE ビットの設定にかかわらず GTIOCnB 端子出力を行いません。

OBDF[1:0]ビット (GTIOCnB 端子禁止値設定)

OBDF[1:0]ビットは出力禁止要求発生時の GTIOCnB 端子の出力値を選択します。

[変更後の記載]

ビット	シンボル	機能	R/W
8	OAE	GTIOCnA 端子出力許可 0: 出力を禁止 1: 出力を許可	R/W
10:9	OADF[1:0]	GTIOCnA 端子禁止値設定 0 0: 下記要因を設定しない 0 1: 出力ネゲート制御時に GTIOCnA 端子を Hi-Z にする 1 0: 出力ネゲート制御時に GTIOCnA 端子を 0 にする 1 1: 出力ネゲート制御時に GTIOCnA 端子を 1 にする	R/W
24	OBE	GTIOCnB 端子出力許可 0: 出力を禁止 1: 出力を許可	R/W
26-25	OBDF[1:0]	GTIOCnB 端子禁止値設定 0 0: 下記要因を設定しない 0 1: 出力ネゲート制御時に GTIOCnB 端子を Hi-Z にする 1 0: 出力ネゲート制御時に GTIOCnB 端子を 0 にする 1 1: 出力ネゲート制御時に GTIOCnB 端子を 1 にする	R/W

OAE ビット (GTIOCnA 端子出力許可)

OAE ビットは GTIOCnA 端子出力する/しないを選択します。

GTCCRA レジスタをインプットキャプチャレジスタとして使用する場合 (GTICASR レジスタの少なくともひとつのビットが 1 の状態の場合) は、OAE ビットの設定にかかわらず GTIOCnA 端子出力を行いません。

OADF[1:0]ビット (GTIOCnA 端子禁止値設定)

OADF[1:0]ビットは [POEG](#) からの出力停止要求によって GTIOCnA 端子から出力する値を選択します。

OBE ビット (GTIOCnB 端子出力許可)

OBE ビットは GTIOCnB 端子出力する/しないを選択します。

GTCCRB レジスタをインプットキャプチャレジスタとして使用する場合 (GTICBSR レジスタの少なくともひとつのビットが 1 の状態の場合) は、OBE ビットの設定にかかわらず GTIOCnB 端子出力を行いません。

OBDF[1:0]ビット (GTIOCnB 端子禁止値設定)

OBDF[1:0]ビットは [POEG](#) からの出力停止要求によって GTIOCnB 端子から出力する値を選択します。

[各製品の変更箇所]

- RA6M1 : 23.2.14 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ (GTIOR)
- RA6M2 : 23.2.14 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ (GTIOR)
- RA6M3 : 23.2.14 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ (GTIOR)
- RA6M4 : 21.2.14 GTIOR : 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ
- RA6M5 : 21.2.14 GTIOR : 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ
- RA6E1 : 21.2.14 GTIOR : 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ
- RA6T1 : 22.2.14 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ (GTIOR)
- RA6T2 : 21.2.14 GTIOR : 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ
- RA4M1 : 22.2.14 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ (GTIOR)
- RA4M2 : 21.2.14 GTIOR : 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ
- RA4M3 : 21.2.14 GTIOR : 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ
- RA4E1 : 21.2.14 GTIOR : 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ
- RA4W1 : 23.2.14 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ (GTIOR)
- RA2A1 : 21.2.14 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ (GTIOR)
- RA2E1 : 20.2.14 GTIOR : 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ
- RA2E2 : 20.2.14 GTIOR : 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ
- RA2L1 : 20.2.14 GTIOR : 汎用 PWM タイマ I/O コントロールレジスタ